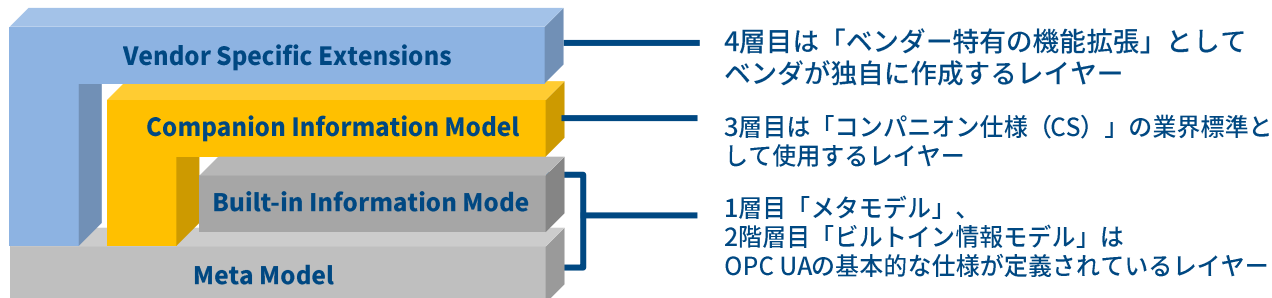


Field IoT Gateway OPC UA Server

情報モデルとは？

情報モデルとは、マルチベンダー間の情報連携を実現するために、連携したい情報の分類や意味づけなどが定義された枠組みのようなものです。

OPC UAの情報モデルは4層で構成され、3層目の「Companion Information Model」はコンパニオンスペック（CS）とも呼ばれます。コンパニオンスペックはドイツ機械工業連盟やドイツ自動車工業会など、それぞれの業界を代表する団体がOPC協議会と共同で作成されるため、実質上の業界標準として使用されます。



Field IoT Gatewayでできること

高度な柔軟性とスケーラビリティを提供します

Field IoT Gatewayを活用することで、市場のニーズや要求に応じて生産ラインを迅速に調整したり、新しい製品の導入をスムーズに行ったりすることが可能になります。

1. OPCUAで通信の統一化

通信プロトコルをOPC UAに統一することで、設備の導入・取替に時に発生する上位システム側のプロトコル対応が不要になり、システム改修コストが削減できます。

2. 情報モデルでデータフォーマットを標準化

設備から取得したデータは、メーカーごとにデータのフォーマットが異なるため、取得データを見る化・分析するにはデータを利活用できる状態に加工する必要があります。Field IoT Gatewayは情報モデルを活用して標準化されたフォーマットでデータを収集するため、データ加工は不要です。

3. 全設備からデータ取得が可能に

Field IoT Gatewayは様々な機器と接続できるよう、主要な通信プロトコルに標準対応しています。OPC UA非搭載の機器からもデータを取得でき、見える化・分析の課題となるデータ不足が解決できます。

